

アスヒカズラ

Lycopodium complanatum L.

ヒカゲノカズラ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地が稀で、個体数が少ない。(現況:RO)

形態

つる状の草本、茎は扁平なひも状で長く地上を這う。側枝は斜上し、樹枝状・扇型に分枝する。小枝は著しく扁平。孢子嚢つける穂は側枝に2~5個できる。

国内分布

北海道、本州(近畿以北)、四国。

県内分布

白山高地区。

生態など

常緑生の地表植物、繁殖は匍匐する茎と孢子による。孢子は夏に熟し風で散布する。

生育環境

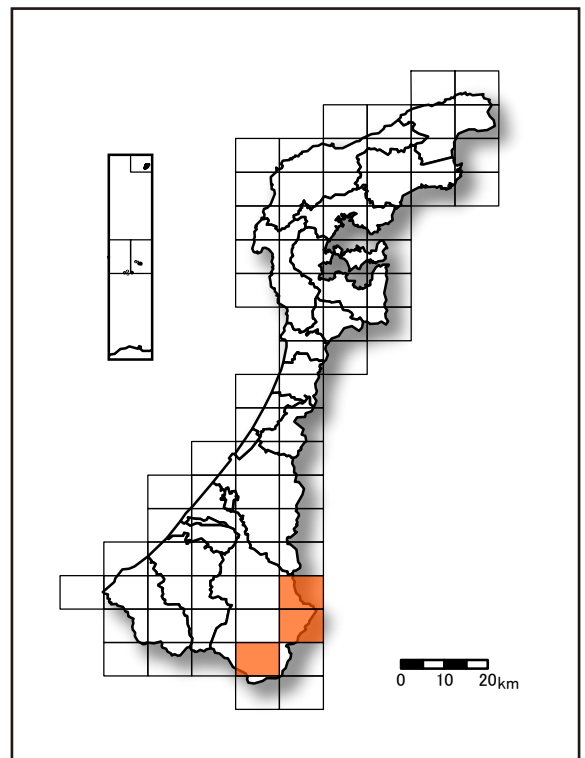
山地帯の稜線樹林下のやや陰湿なところに生育する。

危険要因

道路工事、踏みつけ。



林 二良・1999年8月8日・白山山系



県内の分布